

2022年6月10日

会員・準会員 各位

日本公認会計士協会神奈川県会
厚生委員会

ドキュメンタリー映画『蘇生Ⅱ』上映会&監督講演会のご案内

企業のSDGs/ESGへの取組みへの関心が益々高まっていますが、翻って、私たち一人ひとりは、豊かで美しい地球を守り、持続可能な社会を実現するために、何ができるでしょうか。

この映画は、まず2011年3月の震災の原発事故による放射能の問題を取り上げています。実は、放射能を軽減、消失させる技術は世界には数多くあり、その中の一つである有用微生物群の散布を行うボランティア活動が福島で継続され、震災直後から成果を出し続けています。この成果はこれからの人類のあり方に希望を与えています。そして、大きな環境問題として懸念されているマイクロプラスチックによる海洋汚染にも触れ、地球全体の生態系の乱れから、いかにして地球環境を守って再生するかについて、一つの答えを示し、地球環境と一人ひとりの意識や日々の生き方がどう結びつくかを明らかにしていきます。

サブタイトル「愛と微生物」には、白鳥哲監督の「祈り」と「微生物」を結び付けたいという思いが込められています。地球上には、数十万～100万程度の動物や植物の種がいると言われていますが、それ以上の微生物たちが生態系の一番下を支えています。日々の食事、呼吸、どれ一つとっても、微生物や動植物という多くの生きとし生けるものが介在することで、我々が生かされていることに気付かされます。一方、最新の科学では、私たちの意識が、微生物という小さな生き物の発酵にまで影響を与えることが分かってきています。つまり、私たちの日々の生き方と地球環境が密接に結びついていて、全ての生き物に影響を与えていくということで、それはやがて、地球全体の蘇生にも繋がっていくでしょう。

これから未来に向けた本当の豊かさとは、地球に生きる生命の一員としての自分のありかたとは、地球環境にとどまらない問いを考えるきっかけとなるこの機会に是非ご参加ください。

【講師プロフィール】

白鳥 哲 監督

(株)OFFICE TETSU SHIRATORI 代表取締役・地球蘇生プロジェクト代表・映画監督・俳優・声優

俳優・声優でありながら、映画監督として、地球環境へのアプローチを人類の在り方から問う映画を多数制作。映画『祈り』では、ニューヨークマンハッタン国際映画祭グランプリ等、数々の国際映画祭で賞を受賞。地球環境を問う連作『蘇生』『蘇生Ⅱ』は、放射能やマイクロプラスチック問題など地球規模の環境危機の解決策を探り、更に人間の在り方に肉薄する。2013年、子供の頃からずっと思い続けてきた「地球を救いたい 地球を守りたい」という想いから「地球蘇生プロジェクト」を立ち上げ永続可能な地球社会の実現を目指す。この想いを映像化した短編映画を次々と制作・発表。「恩送り」として短編映画をインターネット上で無料配信中。常に時代の先端をとらえる先見の明は留まることなく、その次、更にその次の作品制作も温めつつ、地球蘇生プロジェクトの目指す豊かな未来の実現のために表現活動を続けている。最新作は、ごみ問題に焦点をあてた『ゼロ・ウェイスト PLUS～持続可能な暮らし～』。著書に、「魂の約束 すべては導かれている」(はせくらみゆき氏との共著、明窓出版)、「自愛は最速の地球蘇生」(ヒカルランド)、「地球蘇生へ」(VOICE)、「世界は祈りでひとつになる」(VOICE)、「地球蘇生プロジェクト『愛と微生物』のすべて」(ヒカルランド)、等、多数。

劇場公開作品：『ストーンエイジ』(2005)、『魂の教育』(2008)、『不食の時代～愛と慈悲の少食～』(2010)、『祈り～サムシンググレートとの対話～』(2012)、『蘇生』(2015)、『リーディング～エドガー・ケイシーが遺した、人類の道筋。～』(2018)、『蘇生Ⅱ～愛と微生物～』(2019) 白鳥哲監督公式サイト：<https://officetetsushiratori.com/>

記

① テーマ 「『蘇生Ⅱ～愛と微生物～』

～地球と人との共存を顧みるドキュメンタリー映画上映会 & 監督講演会」

② 日 時 2022年8月23日(火) 15:00～17:30 (受付14:30～)

③ 参加方法 会場参加：横浜メディア・ビジネスセンター6階 研修室

オンライン参加：Microsoft Teams に接続可能な場所

④ 定 員 会場参加：30名（先着順。同伴者1名まで可。当日申込不可）（注1）

※同伴者もご参加される場合は、お申込み時に必ずお申し出ください。

オンライン参加：80名（8月21日（日）申込締切）（注2）

⑤ 会 費 無料

⑥ C P E C P E単位の付与対象ではございません。

⑦ 申込方法 以下のいずれかよりお願いいいたします。

1. 神奈川県会ウェブサイトの研修会一覧よりお申込み

2. 本案内3項目のFAX参加申込書を神奈川県会事務局宛に送信

FAX：045-681-7152

3. Eメールに登録番号・氏名・開催日時・テーマ・ご連絡先を明記の上、神奈川県会事務局宛に送信 メールアドレス：kanagawa@sec.jicpa.or.jp

（注1）会場は感染防止のため、席の間隔を広く空けており余裕がないため、当日飛び込みでの参加はご遠慮ください。また今後の感染状況によって協会本部の方針に従いオンライン限定や定員をさらに少なくする場合もございます。その際は大変申し訳ございませんが、お申込み順の後ろの方から順番に事務局よりキャンセルのご連絡をさせていただきます。なお、お申込みしていただいてご都合が悪くなった方は速やかに事務局までご連絡くださいますようお願い申し上げます。※連絡先 神奈川県会事務局 045（681）7151

（注2）申込締切後の参加希望につきましては、神奈川県会事務局までご連絡ください。参加申込者宛リモート参加等ご案内メールをお送りいたします。

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては延期や中止、オンライン限定に変更となる可能性がございますが、ご了承くださいますようお願い申し上げます。中止・変更の際は神奈川県会ウェブサイトにてお知らせいたします。

【会場でご参加の方へ】

- ・風邪の症状がある方や体調不良の方（発熱・咳・倦怠感・息苦しさなどがある方）は参加をご遠慮ください。来場時・受講時には必ずマスクの着用をお願いいたします。マスクをされていない方、熱のある方等（会場入口で体温測定をさせていただきます）は参加をご遠慮いただくことがあります。
- ・過去7日間以内に、新型コロナウイルス感染症が引き続き拡大している国・地域から日本に入国された方、身近な方（ご家族、ご友人、職場の方等）で新型コロナウイルスに感染した、もしくは感染の疑いのある方がいらっしゃる場合は、参加をご遠慮ください。
- ・当人は必ず連絡の取れるご連絡先（電話番号やメールアドレス等）をお伺いしますので、予めご承知おきください。後日感染者が判明した場合の連絡先として記録させていただきます。

【オンライン参加の方へ】

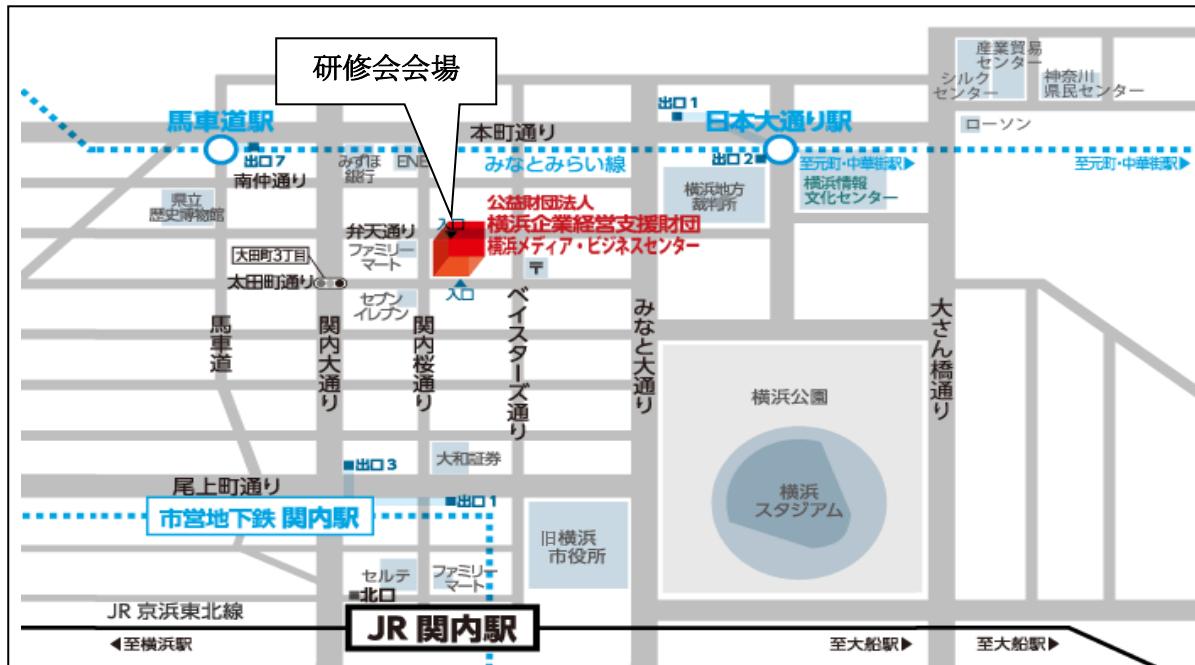
- ・参加申込者へのご案内は会員メール宛にお送りいたしますので、会員メールの受信設定がお済でない方は本部ウェブサイトの会員マイページより設定をお願いいたします。設定方法は、神奈川県会ウェブサイトの研修会のお知らせページに記載の「Microsoft Teamsによるリモート研修のご案内」をご参照ください。

■ 神奈川県会宛 FAX 045-681-7152 ■

参 加 申 込 書	
2022年8月23日(火) 午後	
『「蘇生Ⅱ～愛と微生物～」～地球と人との共存を顧みる ドキュメンタリー映画上映会 & 監督講演会』	
氏名	(研修登録番号) _____
同伴者	あり・なし
電話番号 () -	FAX番号 () -
参加方法 どちらかに○を付してください→	会場参加・オンライン参加

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては延期や中止、オンライン限定に変更となる可能性がございますが、ご了承くださいますようお願い申し上げます。中止・変更の際は神奈川県会ウェブサイトにてお知らせいたします。

<会場地図>



交通アクセス

- JR 「関内駅」北口 徒歩5分
- 横浜市営地下鉄 「関内駅」1番出口 徒歩5分
- みなとみらい線 「馬車道駅」7番出口、「日本大通り駅」1番出口 徒歩5分